

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 11 年度第 4 回)

開會日時 昭和 11 年 5 月 6 日(水)午後 5 時
 出席者 水谷叔彦 渡邊三郎 松下長久 吉川晴十 山縣愷介
 香村小録 河村 驥 服部 漸

協議事項

1. 日本鐵鋼協會第 16 回(秋季)講演大會開催の件
 開催地 九州福岡市
 日 程 10月16日 (金) 研 究 部 會
 第 1 日 10月17日 (土) 講 演 會
 第 2 日 10月18日 (日) 講 演 會 晚 餐 會
 第 3 日 10月19日 (月) 見 學
 第 4 日 10月20日 (火) 見 學
2. 日本鐵鋼協會第 14 回研究部會討議主題の決定
 第 7 回製鋼部會 主題 平爐の熱經濟に就きて
3. 評議員會開催日時決定(可決)
 日時 昭和 11 年 5 月 22 日(金)午後 5 時
 議題 監事選舉
4. 鐵鋼要覽編纂の件(可決)
 鐵鋼要覽編纂準備委員會を組織し次週の水曜日より毎水曜に開催すること。
5. 「製鐵用語集第二版」の分譲價格の評定(可決)
 以上の用語集は昨年本會創立第二十周年記念事業として編纂に着手し去る四月末出来し會員全部へ配布を了せり其殘部を次記價格を以て希望者へ分譲する事。
 (1)價格 一部に付き 金 50 錢 外送料を要す。
 (2)委託販賣所 丸善書籍株式會社
6. 入退會者及び會員異動に關する件、(自 4 月 18 日至 5 月 6 日)
 入會申込 (氏名別項)
 正會員 1 名 准會員 17 名 計 18 名 (承認)
 退會申出者 准會員 今井脩之 (承認)
 死亡者 1 名 (氏名別項)

庶務事項

官廳關係

- (1) 本會定款改正認可 4 月 25 日、接受 5 月 2 日
- (2) 臨時產業合理局第一部より「財産評價準則」實施普及方依頼の件
- (3) 特許局長より發明費補助申請並に本秋の發明展覽會へ出

品勸誘方依頼の件(會誌五號へ掲載)

會計報告

- (1) 昭和 11 年 4 月分收支報告
 - (2) 第 6 回服部賞金贈呈費決算報告
- 以上審議を了り午後 7 時 3 分散會

編輯委員會 (昭和 11 年度第 2 回)

開會日時 昭和 11 年 4 月 28 日(火)午後 5 時
 出席者 水谷會長 吉川理事 委員 石原善雄 田中清治
 五百旗頭啓 長尾武雄 鹽澤正一

協議事項

1. 第 14 回研究部會討議主題の選定
2. 本秋開催の第 16 回講演大會の會告文案
3. 昭和 11 年度委嘱の抄録員選定(抄録員は毎年改任すること)
 被推薦者次の通り(イロハ順)
 林 三樹男 岡田 實 小田村嘉穂 大原 久之 及川 象平
 垣内富士雄 横田 清義 竹山 和達 高塚 貫一 高瀬 孝夫
 根守 侃 名黒 和孝 南波 伸尙 中島 省一 山本 次郎
 矢島 忠和 前田 六郎 前田 元三 深堀 佐市 福田 義民
 佐藤 忠雄 雀部 高雄 岸本 浩 鈴木千代藏 森永 卓次
 茂木 吉治
4. 鐵と鋼第 6 號論文原稿決定

決定論文

- (1) 高溫度に於ける鋼並に鑄鐵の熱的傳導率測定と青熱脆性に就て 田 所 芳 秋
- (2) 鋼の熱處理に關する二三の問題 門 間 改 三
- (3) 熔接部の殘留内部應力の研究 村 田 榮 太 郎
5. 鐵と鋼第 5 號抄録原稿決定
 以上審議し午後 8 時散會

鐵鋼要覽編纂準備委員會 (第 1 回)

開會日時 昭和 11 年 5 月 13 日(水)午後 5 時
 出席者 河村副委員長 委員 渡邊三郎 吉川晴十 五百旗頭啓
 田中清治 長尾武雄 山田良之助 足立泰雄 鹽澤正一
 廣瀬政次

協議事項

1. 鐵鋼要覽編纂準備の件
 以上の通りにして午後 8 時 30 分散會す

新 入 會 者 氏 名

居 所 又 は 宛 名 先	勤 務 先 又 は 職 業	會員 種 別	入 會 者	紹 介 者
淀橋區戸塚町三ノ九五三 原澤方	工學士 近衛野砲兵聯隊	正會員	中 村 一 郎君	田 中 清 治 吉 川 晴 十
中野區沼袋町五〇六	早大理工學部冶金學生	准會員	舟 田 四 郎君	鹽 澤 正 一
茨城縣日立町日立製作所芝内合宿所	日立製作所日立工場鋼係	〃	松 田 哲 男君	野 上 熊 二
茨城縣助川町土佐一六一四ノ二	〃	〃	佐々木 祐 和君	〃
茨城縣日立町芝内合宿所	〃	〃	鈴 木 昇君	〃

茨城縣助川町平澤合宿所	工學士 日立製作所日立工場鋼 係	准會員	守 永 孫 江君	野 上 熊 二
橫濱市鶴見區東寺尾田一六七七	日本鑄造株式會社製鋼部技師	〃	城 戸 五 郎君	山 上 秀 雄
岡山縣兒島郡日比町三井物產造船部造機 工作課	工學士	〃	高 橋 哲 四 郎君	橋 本 三 彌
福島縣若松市中六日町四七	東京鋼材會社廣田製鋼工場	〃	中 川 源 三 郎君	福 留 富 治
大阪府東淀川區十三西ノ町一丁目白山莊 內	日本可鍛鑄鐵所	〃	丸 井 陸 良君	田 中 清 治
臺南市鄭子寮四七	臺南高等工業學校	〃	眞 崎 信 太 郎君	村 松 橋 太 郎
臺南市鄭子寮四七高工官舎	臺南高工助教授	〃	前 田 一 夫君	村 松 橋 太 郎
大阪府西淀川區東塚本町一八五明朗莊	住友金屬工業會社製鋼所	〃	近 重 芳 夫君	寺 井 修 一
山口縣下松町日立製作所々員社宅ねノ七 號	工學士、日立製作所笠戸工場	〃	畠 好 太 郎君	濱 住 松 二 郎
豐島區長崎東町一ノ一五四三	早大、理工、探冶、學生	〃	松 岡 新君	鹽 澤 正 一
愛知縣碧海郡刊谷町豐田自動織機製作所 製鋼所	豐田自動織機、製作所製鋼所	〃	濱 口 義 雄君	深 田 辨 三
愛知縣碧海郡刊谷町寺西八	東京帝大、工、冶、學生	〃	井 上 外 止 男君	〃
下谷區谷中清水町一九		〃	三 橋 鐵 太 郎君	吉 川 晴 十

死 亡 者

本會正會員清水重治君は去四月二十三日逝去せらる洵に痛惜の至りなり茲に謹んで弔意を表す。